

J R 東日本労働組合

N A G A N O

E-mail naga-30-naga@hotmail.co.jp



2017年 5月2日 No. 204

JR東日本労働組合

長野地方本部

発行者：篠原和幸

編集：情宣部

# 第88回長野県中央メーデー開催！

5月1日、「第88回長野県中央メーデー」が長野市城山公園『ふれあい広場』で開催されました。当日は、天候の悪い中での開催でしたが、東日本ユニオン長野地本から20名の組合員が参加し、全体では3,500名の所属単組の組合員や家族が参加しました。

メーデー開催に先立ち、あいさつに立った中山千弘実行委員長（連合長野会長）は「われわれの生活実感はいまだに苦しい。人手不足の中、働き方改革が定着しない企業は生き残れない」と主張しました。また、連合長野からの協力要請で被災地への寄付金カンパの取り組みの提起があり、東日本大震災の岩手・宮城・福島県、熊本地震の熊本県や大分県、新潟県糸魚川市大規模火災などの、各被災地を忘れず息の長い継続的な支援を行うために、参加者でカンパの協力をしました。最後に「働くものが主役となる働き方改革の実現に向け、これからも不断の努力を重ねる」とするメーデー宣言を参加者全員で採択し、城山公園からシュプレヒコールを行いながらデモ行進しました。その後、懇親会を開催し組合員同士の親睦を深め、新しいスタートの日を全員で確認し終了しました。



# 参加されたみなさん お疲れさまでした！